3-4. LandXML1.2(3 次元設計データ交換標準(案) Ver1.1) 出力

[専用作図] - [3D モデル作成] から 3D ビューを起動し、形状確認 や面データ作成後、LandXML を出力する機能を追加しました。 確認してみましょう。

[専用作図] タブー [3D モデル作成] を選択します。 [一括作成]を選択して、面を作成します。 [削除]を選択して、不要な面を削除します。

木-1

÷

基本設定

設定

データー覧

√ 作業レイヤ1 NF

X

括作成

面データを一括作成します。 対象グループを選択してください。

面





[表示グループ] で、表示・非表示の切り替え、高さ倍率の調整など をおこないます。

[スナップショット] では、表示中の 3D モデルを画像として出力す ることができます。

ホーム						
基本設定	○ 上市市成 一括削除 3点指定 削除	E LandXML	□転 移動	 後後退 ◆やり直し 中中止 う元に戻す 	[x1] ()	メ 閉じる
設定	面	データ書込み	選択	制御	N 表示	

確認後、データ一覧で LandXML 出力する要素を選択します。 [基本設定]より現場名、座標系を設定し、[LandXML]より出力形 式や現場情報などを設定して、出力します。

各コマンドの詳細はヘルプをご確認ください。

